

# 素材生産事業における労働生産性の向上

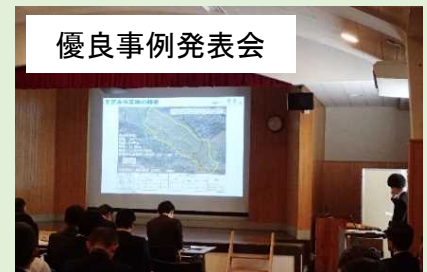
## 1. ねらい

木材需要の拡大に伴う安定的・効率的な素材の生産体制を確立するため、素材生産事業者及び民有林関係者の方々と連携して生産性向上に取り組んでいます。

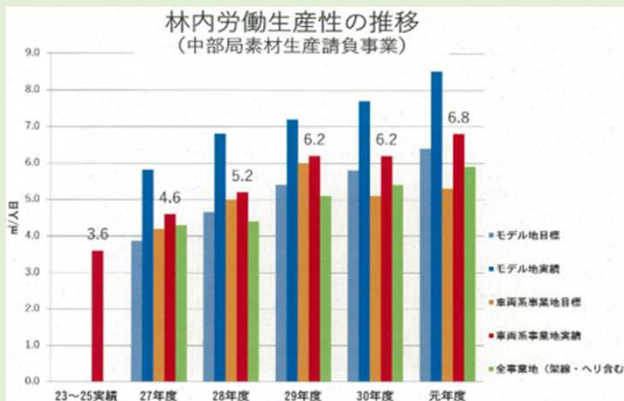
## 2. 概要

- ① 素材生産事業者、民有林行政担当者、有識者、局署等担当者等による現地検討会の開催
- ② 優良事例発表会の開催と表彰
- ③ 作業工程毎の生産性や進捗状況の把握を容易にする日報様式の配付と要望に応じた改良

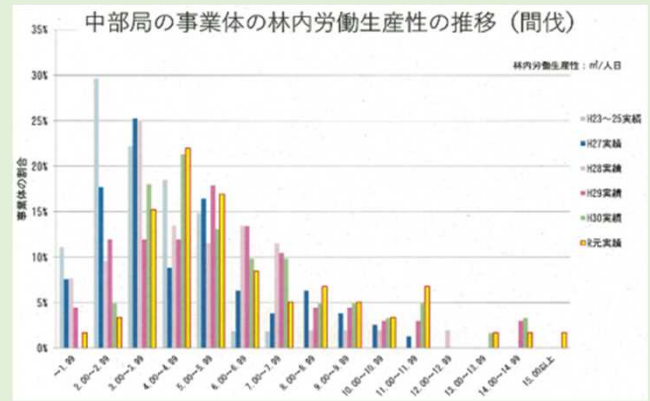
などを「生産性向上実現プログラム」として実施しています。



## 3. 成果



車両系作業システムの生産性の平均値が、 $3.6\text{m}^3/\text{人日}$  (H23～25平均) から  $6.8\text{m}^3/\text{人日}$  (R元) と1.9倍に向上しました。



間伐の生産性が  $4.0\text{m}^3/\text{人日}$  以上の事業者の割合が4割 (H23～25平均) から8割 (R元) に増加しました。

※間伐の生産性の全国平均は、 $4.17\text{m}^3/\text{人日}$  (H30)

各事業者が、機械よりも技能者の動きを優先した柔軟な人員配置、スイングヤーダと単胴ウィンチを使い分ける集材距離の目安作成などの工夫を行っています。

## 4. 問い合わせ先

資源活用課

電話026-236-2677